

# 第65回全日本体操競技団体・種目別選手権大会要項 0914 修正版

主 催 (財)日本体操協会  
 主 管 千葉県体操協会(予定)  
 後 援 千葉県(予定)・(財)上月スポーツ・教育財団  
 協 賛 コナミ・花王・ミズノ・日本航空

1. 期 日 平成 23 年 11 月 4 日(金)～6 日(日)

11 月 2 日(水)	会場設営
11 月 3 日(木)	会場練習/監督会議
11 月 4 日(金)	男女審判会議/開始式/種目別選手権予選
11 月 5 日(土)	団体選手権決勝/表彰式
11 月 6 日(日)	種目別選手権決勝/表彰式

2. 会 場 千葉ポートアリーナ

〒260-0025 千葉市中央区問屋町 1-20 Tel 043-241-0006

JR千葉駅～千葉モノレール「市役所前駅」下車、徒歩 8 分 ほか

## 3. 参加資格と条件

(1) 男 子

1) 参加条件

- ①平成 23 年度の選手登録を済ませた者とします。
- ②年齢制限は、15 歳以上(2011 年 12 月 31 日までに達する者)とします。

2) 団体及び種目別出場

- ①団体チーム及び種目別出場は別表 1 通過基準に該当することとします。
- ②チーム補欠としての登録選手は 2 名までとします。
- ③特別措置として若干名の選手を推薦することがあります。

別表 1 平成 23 年度の通過基準

	団 体	種 目 別
社 会 人 ・ 大 学 生	2011 年度に行われる以下大会、  a) 全日本社会人選手権(1部) b) 全日本学生選手権(1・2部)  の団体総合選手権の成績を比較し、上位 10 チームに出場権を与える。	① 2011 年度に行われる以下、各大会における 各種目上位 8 位までに当該種目予選会への 出場権を与える。 a) 全日本社会人選手権(1部) b) 全日本学生選手権(1・2部) ※第 1 日目  また、以下大会においては、各種目上位 1 位 に当該種目予選会への出場権を与える。 c) 全日本ジュニア選手権(1部)
高 校 生 ・ ジ ュ ニ ア	2011 年度に行われる以下大会、  a) 全日本ジュニア選手権(1部)  の団体総合選手権に出場した団体成績を 比較し、上位 2 チームに出場権を与える。	②その他、優れた演技実施能力が認められる選手に 対して各種目・上限 7 名までを推薦する。 但し、上記①における同点者によって 17 名を超え る場合には、17 名を越えた人数分を推薦枠から減 じ、以下の 1)、2)の手順で選考する。  1)第 65 回全日本選手権大会+第 50 回 NHK 杯に 出場し、種目別ポイントにおいて各種目上位 3 位 以内の選手に出場する権利を与える。  2)完成された演技を収めた DVD 映像などと 1 種審 判員 2 名の推薦があること。但し、申告された演 技構成(D スコア)の高さを考慮し、決定する。 ※申請期限は 9 月 22 日まで

(2) 女子

1) 参加条件

- ①平成 23 年度の選手登録を済ませた者とします。
- ②年齢制限は、13 歳以上(2011 年 12 月 31 日までに達する者)とします。

2) 団体及び種目別出場

- ①団体チーム及び種目別出場は別表2通過基準に該当することとします。
- ②チーム補欠としての登録選手は2名までとします。
- ③特別措置として若干名の推薦者を考慮することがあります。

別表2 平成 23 年度の通過基準

	団 体	種 目 別
社会人・大学生・高校生・中学生・ジュニア	①2011 年度に行われる以下大会、  a) 全日本社会人選手権(1部) b) 全日本学生選手権(1・2部) c) 全日本ジュニア選手権(1部)  の団体総合選手権の成績を並べ、上位 8 チームに出場権を与える。	①2011 年度に行われる以下大会の各種目ごとの成績を並べ、上位 16 名に出場権を与える。 a) 全日本社会人選手権(1部) b) 全日本学生選手権(1・2部) = 第 1 日目 c) 全日本ジュニア選手権(1部)  ②その他、上記①に限らず、とくに各種目において優れた演技実施能力が認められる場合には、完成された演技を収めたDVD映像などと1種審判員 2 名の推薦があれば種目別予選会に出場できる。推薦枠の上限は各種目 8 名までとし、申告された演技構成(D スコア)の高さを考慮し、決定する。但し、上記①において同点者によって 16 名を超える場合には、16 名を越えた人数分を推薦枠から減ずるものとする。  ※申請期限は 9 月 22 日まで

[注]1) 高校生以下の参加者は、参加申込書に保護者の承諾書を添えて申し込んで下さい。

2) 高校生以下の参加者は、出場資格を得た大会に関わらず所属名を学校名またはクラブ名のどちらかを選択できます。その際、今年度の選手登録を済ませて下さい。

3) 「全日本学生選手権」にて「全日本選手権」出場資格を得た場合でも、「全日本選手権」へのクラブ名での出場を可能とします。但し、下記条件を満たすこととします。

(1) クラブと大学で協議のうえ、両所属の承諾を得ることとします。

(2) 登録時に「クラブ名」と「大学名」の両所属名を双方登録しておいて下さい。

※全日本学生連盟には大学名しか登録できませんが、(財)日本体操協会への登録窓口となっている各都道府県体操協会登録窓口では複数登録が可能となっています。

(3) 「全日本ジュニア選手権大会」の成績で団体出場権を獲得した所属の出場選手は、(社)ジュニア連盟への登録選手でなければなりません。 ※本件は「平成 17 年 5 月常務理事会」の決定事項です。

4) 種目別出場有資格者が抽選会後に出場を辞退した場合に、欠員に対する選手の繰り上げや補充はしません。

5) 種目別選手権大会への推薦に当たっての注意事項を厳守して下さい。

(1) 演技構成・D スコアを本協会 HP からダウンロードした書式に記入し提出して下さい。

(2) 提出する DVD は競技会もしくは競技会に準じた条件での演技を撮影したものとします。

※ふさわしくない服装、着地マットを使用しないピットでの着地やタンブリングバーンでのゆか演技、分割して撮影したものを編集しての演技は認められません。

4. 競技に関する注意事項

(1) 採点規則

男子は2009年版採点規則および男子体操競技情報18号(訂正版)までを適用します。

女子は2009年版採点規則および女子体操競技情報17号(情報 17号付則)までを適用します。

(2) 競技規則(2010年版FIG競技規則に準ずる)

1) 団体選手権について

- ① 男女とも6名の選手の内、3名が演技をおこないその合計得点を得点とします。  
開始種目は前掲3項、「各大会の通過基準」の成績順に上位チームから各2チームずつ編成し、交互に演技を行うFIG決勝方式とします。
- ② オーダーおよび補欠選手との交代の提出を競技前日(11月4日(金))の19:00までに行ってください。  
演技を行う選手の申告は、各ローテーション開始の挨拶を行う際に、変更の有無にかかわらずD1審判に行ってください。

2) 種目別選手権について

- ① 男女とも予選は抽選により各組6名4組での編成とします。
- ② 男子はゆか・あん馬・つり輪の3種目を前半種目として編成し、跳馬・平行棒・鉄棒の3種目を後半種目として編成します。前半と後半の間に競技会場での練習を行うことができます。
- ③ 予選は複数種目に出場する選手が順次競技を行うことができるように演技順を抽選します。
- ④ 決勝に進むことができるのは8名とし、補欠は2名とします。予選においてはタイブレークを行います。
- ⑤ 決勝は通過順位の低いものから演技を行い、4名ずつ前半・後半の組編成とします。補欠は各種目の前半競技開始10分前まで準備を行ってください。出場することになった場合の演技順は、順位の低い選手として演技を行う事とします(最初に演技を行う)。

3) 器械器具について

- ① 本大会の器械器具は、セノー社製を使用します。
- ② サブ会場を設営します。器具はおもりで固定されます。

4) 跳躍板について

- ① 「跳馬」はハードタイプ(3-3-2)・ソフトタイプ(3-1-2)を使用します。  
(注)バネの取り外しはできません
- ② 「平行棒」はハードタイプを使用します。
- ③ 「段違い平行棒」、「平均台」については、ソフトタイプを使用します。

5) 女子ゆかの音楽について

伴奏曲はCDまたはMDで、録音はSPモードのみでお願いします。

5. 運営に関する事項について

(1) AD(Accreditation)カードについて

(財)日本体操協会へ役員、指導者または選手登録を完了した方のみADカードは発行されます。

OADカードを発行致しますので、会場では必ず見える位置に着用をお願いします。

OAD使用に際しましては、不正使用のないようにご協力をお願いいたします。

○各所属へのADカードの発行枚数と条件は、以下の通りといたします。

役職	配布枚数	備考
部長	1枚	男女の選手が出場のチームでも1名分とします。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は観客席での観戦となります。
監督	1枚	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 会場練習時は競技エリアに入ることができます。 競技中は競技エリア外(フェンスなどがある場合はフェンスの外側)まで入ることができます。
選手	出場者数	出場選手数と同数のカードを発行します。
コーチ	出場選手数分	<u>団体…4枚(競技中に競技場内に入れるコーチは2名)</u> <u>種目別</u> ◆ <u>団体出場する所属…最大6枚(団体出場分を含む)</u> ◆ <u>団体出場しない所属…1選手につき1枚</u> ※ <u>コーチのIDカードは出場選手数と同時間帯での1所属の出場選手数により発行数を決定する。</u> <u>1選手に対して1コーチとはしない。但し、女子は段違い平行棒については2名のコーチがつくことが規則で認められている為、段違い平行棒にのみ使用できるカードを準備する。</u>

トレーナー	1枚	男女の選手が出場のチームの場合、合計で2名分発行します。 競技中は競技エリア外で待機してください。 治療などを要する場合は競技エリア内に入ることができます。
-------	----	--

(2) 大会保険ならびに大会期間中の怪我について

- ①協会の費用負担にて、参加選手に対して練習日午前9時以降、競技終了までスポーツ傷害保険をかけます。
- ②発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- ③競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません。
- ④大会参加者は健康保険証を持参してください。

(3) ドーピング検査について

本大会はドーピング検査の対象大会で、検査は本協会アンチドーピング規則に基づいて行われます。ご協力をお願いいたします。

(4) 炭酸マグネシウムについて

主催者側で準備したものを使用してください。各所属で持参した炭酸マグネシウムは、会場内に置くことはできません。

(5) 演技写真撮影について

- ① 本大会は記録のため写真および映像を撮影します。協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとします。
- ② 所属あるいは選手自身の記録のための撮影を希望する方は、大会参加申込み時に申し「撮影許可証」を取得してください。「撮影許可証」は1所属(男女別)につき3枚を上限として発行します。撮影の際は「撮影許可証」を必ず身につけて撮影してください。

(6) 所属の車両乗り入れについて

- ①本大会は出場選手の輸送などを目的とした各所属の車両乗り入れはできません。

## 6. 参加申し込み

(1) 期 日 平成23年9月9日(金)～10月6日(金)

(2) 申込方法

- ①大会申込を<http://jga-web.jp/>にて行います。詳細は別紙に記載しておりますので、ご参照ください。  
なお、参加申込終了後に棄権した場合でも参加料の返金は致しませんのでご了承ください。
- ②種目別選手権の推薦選手については参加資格確定後上記申し込みを行い、参加料を支払ってください。なお、参加資格決定の通知が遅れた場合、申し込み期間を延期いたします。

(3) 参 加 料 種目別予選出場 1選手につき 10,000円  
団体総合決勝出場 1所属につき 30,000円

(4) 承 諾 書 高校生以下の参加選手は、保護者の承諾書を郵送にて提出をお願いします。

(4) 連 絡 先 〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内  
(財)日本体操協会 TEL 03-3481-2341 FAX 03-3481-2344  
「第65回全日本体操競技団体・種目別選手権大会 参加申込」係

## 7. 帯同審判員の派遣について

団体総合選手権にチームとして参加する男子12所属と女子8所属は、1種審判資格を有する1名の審判員を派遣しなければなりません。派遣できない場合には、審判員委嘱費として50,000円を納入してください。

## 8. その他

(1) 班編成の公開抽選会について

日 時; 平成23年9月30日(水) 12:00~  
会 場; 世界体操 東京2011 東京大会事務局  
所在地; 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-13-9 染谷ビル 1F

(2) 競技時程・会議時程等は、参加者及び関係者に追って連絡することとします。

(3) 上記、出場資格以外の記載内容については、若干変更される場合があります。